

2015年7月吉日

各位

一般社団法人日本養豚開業獣医師協会
代表理事 大井 宗孝

第4回 JASV 口蹄疫終息記念セミナーの開催について

拝啓

向暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、宮崎県での口蹄疫発生から5年が経過し、また終息宣言の出た8月27日を迎えます。甚大な被害を受けられた畜産農家の皆様はもちろんのこと、防疫に関わった多くの関係者の方々にとっても、今でも当時の惨状は決して忘れることができないことと思います。発生地域では2010年11月より再開に向けて、口蹄疫発生前までに苦しめられていたオーエスキー病と豚繁殖・呼吸障害症候群フリーの豚を導入し、ハイヘルス地域として再スタートが切られました。しかし、昨年秋以降に一部の地区でPRRSの新たな侵入が確認されました。その中でも肥育農場はオールアウトされ、陰性農場としての再スタートを切っています。残りの農場もPRRS清浄化に向けた対策に取り組んでいます。

一方、養豚業界は一昨年秋以降の豚流行性下痢(PED)の全国的な大流行に翻弄され続け、現在までに全国39都道府県での発生に至ってしまいました。今年は昨年よりは新たな発生農場数は少ないものの、継続発生や再発生等の農場があり、今後も予断を許さない状況下にあると思われれます。また、近隣諸国では韓国をはじめ東アジア諸国で口蹄疫の発生が続いています。韓国では口蹄疫ワクチン接種を実施していますが、ワクチン接種が確実に行われていない等の影響で発生が継続しています。近隣諸国の口蹄疫の発生状況は5年前と類似していると思われれます。

こういう状況の中で、昨年に引き続き第4回目のJASV口蹄疫終息記念セミナーを開催したいと思います。今回も宮崎県獣医師会、みやざき養豚生産者協議会、宮崎大学産業動物リサーチセンターおよび日本獣医師会のご協力の下に開催します。

開催内容の詳細は別紙の通りです。今年は第Ⅰ部の伝染病全般の情報提供として、動衛研の坂本先生からは「東アジア諸国の伝染病発生状況」、動物検疫所の小倉弘明先生からは「水際防疫の現状と伝染病発生時の消毒」についての2題を予定しています。また第Ⅱ部として当時の体験を通じ、現在～将来の防疫対応について考えようというテーマで(有)サミットベテリナリーサービスの石川先生、ピッグケアの田中先生、牛の地元獣医師の江藤動物病院の江藤先生、そして生産者代表として日本養豚協会会長の志澤会長に講演していただきます。

さらにパネルディスカッションでは防疫体制をさらに見直そう!「口蹄疫を国内で発生させないために、最小限の被害で治めるために!」というテーマで宮崎家畜保健衛生所所長の中田先生、日本獣医師会の先生、宮崎大学の末吉先生、児湯地域の生産者の遠藤氏と小倉先生と坂本先生を加え、有益な議論をしていきたいと考えております。

多くの方々にご参加いただき、口蹄疫侵入の危険性を再認識するとともに伝染病の発生予防のための防疫体制について一緒に考え、取り組みを続ける意志を共有していきたいと思っております。参加希望者は別紙の用紙にご記入のうえ、JASV事務局あてにお申し込みください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

第4回 JASV 口蹄疫終息記念セミナー開催要領

1. 主催 一般社団法人 日本養豚開業獣医師協会 (JASV)
2. 共催、後援 一般社団法人 宮崎県獣医師会
みやざき養豚生産者協議会 (MPC)
宮崎大学産業動物リサーチセンター
公益社団法人 日本獣医師会
3. 開催日時 2015年9月11日(金) 午前10時～午後5時 口蹄疫セミナー
【ランチョンセミナー(昼食付)】
午後6時～8時 意見交換会
4. 場所 ニューウェルシティ宮崎
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地8
TEL.0985-23-3311 FAX.0985-25-1262
5. セミナーの内容
 - ◆ 第Ⅰ部 “伝染病全般の情報提供”
 - ◇ 「東アジア諸国の伝染病発生状況」
講師：坂本研一先生 (動物衛生研究所)
 - ◇ 「水際防疫の現状と課題」
講師：小倉弘明先生 (動物検疫所)
 - ◆ 第Ⅱ部 “当時の体験を通じ、現在～将来の防疫対応について考えよう”
 - ◇ 「JASVの防疫活動の総括(農水省との折衝、現地での防疫対応など)」
講師：群馬県 石川弘道先生 (有限会社 サミットベテリナリーサービス)
 - ◇ 「防疫対応に緊急参加ー相談所業務を振り返り、当時の防疫対応の問題点や現在までの防疫体制の変化について」
講師：宮城県 田中正雄先生 (ピッグケア)
 - ◇ 「牛農場の殺処分の状況および再開後の変化について」
講師：宮崎県 江藤 健先生 (江藤動物病院)
 - ◇ 「生産者代表としての当時の対応と生産者の現状までの防疫体制」
講師：日本養豚協会 志澤 勝会長
 - ◆ 第Ⅲ部 “パネルディスカッション”
 - ・ 防疫体制をさらに見直そう！「口蹄疫を国内で発生させないために、最小限の被害で収めるために！」
 - ▲ パネラー：宮崎県防疫担当者；中田雄二所長 (宮崎県宮崎家畜保健衛生所)、日本獣医師会関係者；境政人先生 (日本獣医師会 専務理事)、宮崎大学；末吉益雄教授 (宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター)、養豚生産者；遠藤威宜氏 ((有)尾鈴ミート)、動物検疫所；小倉弘明先生、動物衛生研究所；坂本研一先生
 - ▲ コーディネーター：JASV 獣医師 (岡村雄司先生、志賀)

◆ **昼食時に(株)サンダイコーのご協力のもとに、ランチョンセミナーを企画しています。**

- ・ 「豚インフルエンザ関連の情報（仮題）」ゾエティスジャパン(株)
- ・ 「養豚場の害虫駆除の事例（仮題）」バイエル薬品(株)

6. 募集定員 200名

(定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めに申し込みください。)

7. 参加費用

- セミナー参加費は無料
- 意見交換会（懇親会）参加費 5,000円（人数把握のため、事前にお申し込みください。参加費は当日受付で申し受けます）

8. 問い合わせ先

- JASV 事務局(担当：足立)

TEL 046-290-5630

E-mail pig.jasv@r7.dion.ne.jp

- 現地事務局（担当：志賀）

TEL 0983-23-2392 携帯電話 090-3197-4597

E-mail amssc426@bronze.ocn.ne.jp

JASV 口蹄疫セミナー参加申込書

8 月 31 日 (月) 必着

お申し込みは下記までお願いします。

FAX 046-290-5631

E-mail pig.jasv@r7.dion.ne.jp

貴社名 _____

ご住所 (〒 _____)

電話番号 _____

(複数でお申し込みの場合は代表者を先頭にお書きください)

- 参加者氏名 1. _____ (意見交換会 参加 不参加)
2. _____ (意見交換会 参加 不参加)
3. _____ (意見交換会 参加 不参加)
4. _____ (意見交換会 参加 不参加)
5. _____ (意見交換会 参加 不参加)

セミナー参加人数 _____ 名 意見交換会参加人数 _____ 名

ニューウェルシティ宮崎

宮崎市宮崎駅東1丁目2番地8

TEL 0985-23-3311

【ご案内図】

- ★JR宮崎駅東口 —— 徒歩3分
- ★宮崎空港から —— JRで10分・タクシーで20分
- ★宮崎ICより —— 車で20分

[駐車場のご案内]

